

公益財団法人東京市町村自治調査会 2019年度事業計画の概要

2月25日開催の理事会で承認された、2019年度の事業計画の概要を紹介します。

【事業計画】

- ①市町村の行財政等に関する調査研究
多摩・島しょ地域の広域的・共通的な行政課題などについての調査研究
(調査研究テーマの詳細は6～7ページを参照)
- ②市町村共同事業の実施及び支援
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」、「協賛事業」ほか
- ③市町村の自治に関する普及啓発
「ぐるり39」・「ニュース・レター」の発行、市町村への出張フォーラム・シンポジウムの開催ほか
- ④広域的市民活動への支援（多摩交流センター事業）
交流の場の提供事業、広域的市民ネットワーク活動支援ほか

「かゆいところに手が届く！多摩・島しょ自治体お役立ち情報」調査テーマ及び「本誌へのご意見」の募集

今号16～23ページにも掲載した「かゆいところに手が届く！多摩・島しょ自治体お役立ち情報」の来年度テーマを募集中です。今回は今年度2回目の募集になります。

2月15日付で多摩・島しょ地域各市町村企画担当課にメールでお送りした応募フォーマットにご記入の上、当調査会あてにお送りください。職員個人でお気軽にご提案いただけます。ご応募をお待ちしています。

●募集期間 2019年2月18日(月)～3月18日(月)

●応募方法 「調査項目・内容、所属市町村名・部課名、氏名」を応募フォーマットに記入し、Eメール又はファックスで下記あてにお送りください(市町村ごとに取りまとめる必要はありません)。
メールアドレス：tama005@tama-100.or.jp ファックス：042-384-6057

※送信時のタイトルに「かゆいところに手が届く テーマ要望」と記載してください。

●テーマ選定 応募内容を参考に順次本誌上でお知らせします(応募者氏名等は公表しません)。

※応募用紙には本誌全体へのご意見をお書きいただける欄を設けています。本誌のさらなる改善に向けて、紙面の構成・デザイン・載せて欲しい記事など、何でも結構ですのでお寄せください。

編集後記

今号8～15ページでは、2017年度に発行した調査研究報告書の解説や、報告書には記載されていない有識者の意見や知見などが掲載されています。読者の皆さんが報告書を手にした際に、より効果的に活用していただくための一助となるよう寄稿していただきました。

また、6～7ページには2019年度の調査研究テーマを紹介しました。これらのテーマについては社会情勢を分析して時代を先読みし、新たな視点で調査研究を行うとともに、将来の市町村の課題解決に資するものとして選定いたしました。

次号からは「かゆいところに手が届く」の形式変更も検討しております。

今後も、市町村の皆様のニーズの把握に努め、本誌による情報発信を行ってまいりますので、引き続きご愛読をよろしくお願いいたします。(M.N)

発行 公益財団法人 東京市町村自治調査会
〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館 4階
TEL：042-382-0068
URL：http://www.tama-100.or.jp/
責任者 岸上 隆

本誌のバックナンバー等をご覧いただけます

